

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	17102
----------	-------

1. 開設大学	広島国際大学	開講場所 (キャンパス・施設)	呉キャンパス			
2. 科目名	歴史学					
	学問分野	番 号	27 名 称 社会科学系のその他			
3. 担当教員	橋本 学 心理学部臨床心理学科					
4. 開講形態	前期					
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 27 年 4 月 9 日 (木) ~ 平成 27 年 7 月 30 日 (木)					
	木曜日 16 時 20 分 ~ 17 時 50 分					
個別開講日	1 回目 4/9	2 回目 4/16	3 回目 4/23	4 回目 4/30	5 回目 5/7	6 回目 5/14
	7 回目 5/21	8 回目 5/28	9 回目 6/4	10 回目 6/11	11 回目 6/18	12 回目 6/25
	13 回目 7/2	14 回目 7/9	15 回目 7/16	16 回目 7/30		
6. 募集人数	10 人					
7. 科目内容・ 授業計画	【科目内容】 「歴史」というのは、社会の進歩、民族関係や国家関係を背景としているがゆえに、多様性に満ちています。そして、そうした「歴史」の結果がすなわち今日の各国情勢や世界情勢です。「歴史」とは単なる過去の事実ではなく、現在に至る多様なプロセスそのもの。だからこそ、私は「歴史」には現代社会の〈謎〉を解き明かす〈鍵〉、現代人が将来において進むべき〈道標 (みちしるべ)〉や〈ヒント〉が潜んでいる、と考えます。 ところで、人類の歴史に対しては、とすれば、政治的な流れや社会・経済的な発展過程に焦点をすえた考察がなされがちです。しかし、政治や経済とは人類の歩みの一面を構成するに過ぎません。「私たちは、むしろ政治・経済の背景や影響にこそ目を向けるべきではないか。そして、そうした政治・経済と密接な関係を持つのが戦争であり、疫病や貧困であったのではないか」。これが本講義で用いる教科書の著者、立川先生の考えに触発された担当者の見方です。 本講義では、世界史上に名を留める戦争や疫病・貧困に焦点を当てることで、人類史のもう一つの側面に迫りたい。そして、最終的には、これらのことを踏まえ、人間社会の本質を解き明かすのに必要な歴史学的アプローチ (historical method) の特色と活用の可能性について理解してほしいと思います。					
	【授業計画】 第 1-2 回 人類史を象徴するもう一つの側面 第 3-5 回 中国史における戦争と貧困 第 6-8 回 古代ヨーロッパにおける戦争と疫病~ギリシア・ローマ没落の意外な要因 第 9-11 回 中世ヨーロッパにおける戦争と疫病~近代への扉を開かせたさまざまな疾病 第 12-14 回 近代化過程に出現したさまざまな疾病と影響 第 15 回 戦争・貧困・病気こそが人類史を動かした					
8. 受講料	無料					
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) 立川昭二著『病気の社会史 文明に探る病因』岩波書店〔岩波現代文庫〕、ISBN978-4-00-603152-7 1,296 円					
10. 学習記録	交付する		○交付しない			
11. 科目等履修生	受け入れる		○受け入れない			
	単位数	単位				
	受入学年	高校 年生以上 (二次募集場合 年生)				
	試験・評価					
	特記事項					
12. 開講条件※1 あり・○ない	① 最少開講人数 ( 人)					
	② 不開講通知日 (7 月 17 日 (金) 以前の開講科目は 3 月末まで / 7 月 18 日 (土) 以降の開講科目は 6 月末まで)					
13. その他特記事項	(受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献、開講最低人数等、特記すべきこと)					
14. 開設大学への 交通手段	http://www.hirokoku-u.ac.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。